

警 察 署 協 議 会 会 議 録

久留米警察署協議会

開催年月日時	令和4年9月22日 午後3時30分 から 令和4年9月22日 午後4時30分 まで	
開催場所	久留米警察署 4階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下8名
	公安委員会	内田委員
	警察署	署長、副署長、生活安全管理官、地域管理官、 刑事管理官、交通管理官、警備課長、事務局
議 事 概 要		
<p>【開会】（会長） 令和4年第2回久留米警察署協議会を開会する。</p> <p>【幹部挨拶】</p> <p>【公安委員挨拶】</p> <p>【議事等】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 SDカードの紛失事案について 2 久留米警察署重点目標等の概況について 3 福岡県公安委員会について 4 交通安全教育用VRの体験について <p>【質疑応答】</p> <p>○ 質疑1 警察署協議会委員の選定について 委員から「警察署協議会委員の選定はどのようにされているのか。」旨の質疑があり、総務第二課長から「警察署協議会は、警察署長の諮問機関とされており、警察の事務の処理に関して適切に意見をいただける方を委嘱している。前任者の推薦を受ける場合や、警察で独自に選定することもある。」旨の回答があり、副署長から「市民の方々の意見を警察行政に適切に反映するため、いわば警察と市民の橋渡しとしてふさわしい方を選定している。具体的には、企業の代表者、法曹界関係者、又は地元に着目して活動されている方など、幅広い観点から意見をいただけるよう選定している。」旨の回答があった。</p>		

議 事 概 要

○ 質疑 2 信号機のない横断歩道における交通事故抑止等について

委員から「JAF（一般社団法人日本自動車連盟）の調査では、信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止率は、福岡県では約35パーセントという数値であったが、これに関して、久留米警察署管内の数値があるか。また、信号機のない横断歩道での安全確認に重点を置いた啓発活動等をするのはどうか。」旨の質疑があり、交通管理官から「一時停止率の調査についてはJAFが独自に行っているものであり、久留米警察署管内の数値は把握していない。なお、本年8月末現在での管内の人身交通事故については、道路横断中のものが49件で、このうち約4割を占める21件が横断歩道上であった。警察では「横断歩行者等妨害等」の違反を最重点取締り罪種に指定しており、当署でも取締りを強化していくこととしている。現在、秋の交通安全県民運動期間中でもあり、交通安全教育や街頭における広報啓発活動を強化していく。」旨の回答があった。

【公安委員講評】

警察署協議会は、市民目線での意見や要望が求められているものであり、その取組は、他の協議会等とも情報共有されるなど、正に市民と警察の橋渡しという役割を担っている。

警察の不祥事等に対しては、我々も厳しい目線を向けるべき部分もあるが、また逆に、日々努力する警察官の姿を発信していくのも我々の役割である。

以前、交番を視察した際、自分の娘と変わらぬ年頃の若い女性警察官から「市民の安全を守るため志願した」との言葉を聴き、こういった警察官のお陰で、日々安心して暮らしていけるということを感じた。

近年、働き方改革や女性活躍促進など、官民間問わず多様化が叫ばれて久しいが、警察も日々変化に対応していきながら、新しいものへと進化していくものと考えている。

今後も様々な意見を頂戴し、また日々学びながら、公安委員としての任期を全うしたいと考えており、引き続きよろしく願います。

【視察】

白バイの慣熟走行について

【閉会】（会長）

以上で、令和4年第2回久留米警察署協議会を閉会する。